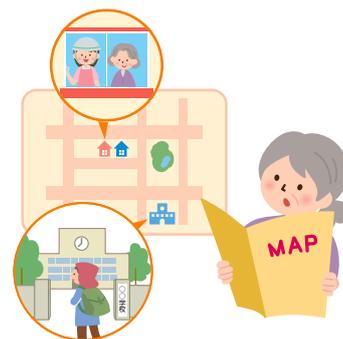


「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、
災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。

～知っておくべき5つのポイント～

- **避難とは「難」を「避」けること。**
安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。
- **避難先は、小中学校・公民館だけではありません。**
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- **マスク・消毒液・体温計は自ら携帯してください。**
非常持ち出し袋などにあらかじめ入れておきましょう。
- **市が指定する避難所が変更・増設されている可能性があります。**
避難所開設の際は、とばメールや市ホームページ、市フェイスブック、ケーブルテレビの文字放送などでお知らせします。
- **豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。**
やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況などを十分確認してください。



一人一人が備えてこい！
防災力UP！鳥羽

総務課防災危機管理室
☎ (25) 1118

vol.85

新型コロナウイルスの感染拡大に起因して、生活不安やストレスから、DV(ドメスティック・バイオレンス)などの増加・深刻化が懸念されています。そこで内閣府では、これまでのDV相談を強化し、「DV相談+」を開始しました。

DVの悩みをひとりで抱えていませんか。あなたが配偶者やパートナーから受けているさまざまな暴力について、専門の相談員と一緒に考えます。

「これってDVかな？」「暴力を振るわれている」今すぐパートナーから逃げたいけどどうしたらいいの？「自分だけなく子どもたちのことも心配など、どんな相談も気軽に連絡してください。

なお、「DV相談ナビ」でも相談を受け付けています。最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながりますので、急ぎの相談についてはこちらに連絡してください。

イコールパートナーシップ

Vol.138

プラス
DV相談+

市民課人権・市民交流係
☎ (25) 1126

プラス DV相談+

- 電話・メール (24時間受付)
☎0120-279-889
- チャット相談(正午～午後10時)

※スマートフォンからは右のQRコードを利用してください。



ここにでんわ DV相談ナビ

☎0570-0-55210

- 専門の相談員が対応
- 面談、同行支援などの直接支援も実施
- 安全な居場所も提供
- 24時間電話対応
- 10か国語対応